



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

2020年2月21日

国連世界観光機関 (UNWTO) 世界観光指標 (World Tourism Barometer) 2020年1月号について

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。
世界観光指標原文（英語）は、下記リンクにて抄録（無償）
及び全文（有償）をご覧いただけます。 <https://www.e-unwto.org/>

注意：以下のプレスリリースは1月20日時点の発表内容で新型コロナウイルスの影響は加味
されていません。

世界経済を上回る成長を続ける国際観光

2020年1月20日
マドリッド

2019年の世界全体の国際観光客到着数は、15億人を記録した。これは前年比4%増と
UNWTOの2020年予測と同じ数値であり不確実性の高まる現在においても、観光が主導的かつ
レジリエント（強靱）な経済セクターであることを確かなものにした。同時に、この成長が
もたらす機会を世界の人々が活かすことができるように、責任をもって観光を管理することが
求められている。

最新のUNWTO世界観光指標 (UNWTO World Tourism Barometer)によると、国際観光客
到着数は10年連続の成長を示した。

2019年は、すべての地域において国際観光客到着数の伸びが見られた。しかしながら、2017
年および2018年の顕著な成長と比較すると、英国のEU離脱の不確実性、トーマス・クック

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

社の破綻、地政学的及び社会的な緊張並びに世界経済の減速のすべてが、2019年の成長の鈍化に影響を与えた。この減速は、おもに先進国・地域、特にヨーロッパやアジア・太平洋に影響を及ぼした。

最新の UNWTO 信頼指数を踏まえた見通しは、2020 年は 3%から 4%の成長が予測されており、楽観的でありながらも注意を払う必要がある。UNWTO 信頼指数委員会の 47%が観光の見通しは楽観的、43%が 2019 年と同程度になるとの見解を示している。東京五輪などの主要なスポーツイベントや 2020 年ドバイ国際博覧会のような文化イベントの開催が、観光セクターに良い影響を与えることが期待されている。

責任ある成長

これらの結果について、UNWTO のズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は、「不確実かつ不安定な時代においても、観光は依然として信頼できる経済セクターである」と強調した。昨今の世界経済の下降の見通しや国際貿易の緊張、社会的不安や地政学的不確実性の中ではあるが、「観光セクターは世界経済を上回る成長を継続し、私たちに単なる成長ではない、より良い成長を求めている」と続けた。

観光は世界の輸出区分の上位にあり、多くの雇用を創出していることから、UNWTO では責任ある成長の必要性を訴求している。持続可能な開発のための 2030 アジェンダ及びその 17 ゴールの達成にはたった 10 年しか残されていないが、観光は世界の開発政策にとって重要であり、「行動の 10 年」の幕開けとして、さらなる政治的認識を得て、大きな影響を与えるチャンスがある。

主導する中東

中東は、2019 年の国際観光客到着数において最も速く成長した地域であり、世界平均の約 2 倍(+8%)の成長を見せた。アジア・太平洋の成長は、減速したにもかかわらず平均を上回る成長を見せ、到着数は 5%増となった。

昨年(+4%)よりも緩やかな成長となったヨーロッパは、世界の到着数を牽引し、昨年は 7 億 4,300 万人の観光客を迎えた(世界シェア 51%)。

米州(+2%)は、南アメリカで社会的および政治的混迷により到着数が減少したが、カリブ海の島嶼地域にあるデスティネーションの多くで 2017 年のハリケーン被害からの回復が見られ、同地域内で複雑な結果を示した。アフリカ(+4%)はこれまでの活用可能なデータによると北アフリカ(+9%)で力強い実績を維持した一方で、サハラ以南地域(+1.5%)の伸びは減速した。

依然として旺盛な観光支出

世界経済減退の背景に反して、観光支出の成長は継続し、世界の上位 10 支出国・地域の中で最も顕著となった。フランスは、世界上位 10 位のアウトバウンド市場の中で国際観光支出の最大の増加(+11%)を報告し、米国(+6%)は米ドル高の恩恵を受け、成長を牽引した。

しかしながら、大きな新興市場であるブラジルやサウジアラビアなどでは、観光支出の減少を報告した。世界最大のソースマーケット（送客市場）である中国は、2019 年前半期において支出は 4%減少したものの、アウトバウンド旅行は 14%増加した。

「切望された機会」をもたらす観光

UNWTO ポロリカシュヴィリ事務局長は「国際観光で 10 億米ドル以上獲得している destinations の数は、1998 年の約 2 倍になった」と述べ「私たちが直面している挑戦は、観光による恩恵が可能な限り広い範囲に共有され、確実に誰も取り残さないことである。UNWTO は、2020 年を観光と地方発展の年(Year of Tourism and Rural Development)として祝し、観光セクターが地方コミュニティにおいて前向きな変化を促し、雇用と機会を創出し、経済成長を牽引し、文化を保護していくことを期待している。」と述べた。

2020 年は国連創設 75 周年を迎え、観光セクターはその力強さとレジリエンスに関する最新のエビデンスを示している。国連は同年を記念して、世界の人々に対し、未来に関する対話（global conversation）を最も包括的でかつ最大規模で実施しており、その中で観光は優先事項の高いアジェンダとして位置づけられている。

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関（UNWTO）について

UNWTO は、1975 年 1 月に観光に関する国際機関として設立され、2003 年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995 年に設立されました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

●お問い合わせ先(UNWTO 本部; メディア専用窓口)

E-mail: comm@unwto.org

Tel: (+34) 91 567 8100

※メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください

お問い合わせ方法につきご質問がある方は

UNWTO 駐日事務所までご連絡をください。

○一般のお問合せ先

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所
（一般財団法人アジア太平洋観光交流センター）

担当：吉田、村田

電話：0742-30-3880

E-mail: info@unwto-ap.org